

県職交渉（5月交渉②）概要

- 1 日 時 令和2年5月10日（月）
- 2 場 所 審理審問室
- 3 出席者 【当局】行政経営部長，人事課長外
【組合】副委員長，書記長外
- 4 議 題 増減要素，時間外縮減

項 目	組 合 主 張	当 局 回 答
増減要素	○来年度の事業量はどうか。	○減要素は，派遣の終了や業務の終了等で合計▲18程度。増要素については+35程度とし，これに加え，さらに両立支援への対応で+5として合計+43程度。合わせると事業増減全体で+25程度を見込んでいる。 ○また，これとは別にフルタイム再任用の増減で▲40程度を見込んでいる。
時間外縮減	○恒常的な時間外の縮減について，どう公募に反映しているのか。	○両立支援枠の+5には，産育休や介護に加え，時間外の要素も考慮しており，時間外勤務の状況も見ながら配置を考えていきたい。
コロナ対応	○ワクチンの接種が始まってコロナの状況が見通せない中で，今後の状況を見ながら柔軟に対応してくれ。	○コロナの感染状況を見て柔軟に対応したい。